

2014 年度 入学試験問題

世界史 B

(試験時間 10:30~11:30 60分)

1. この問題は、入学願書提出時に選択した科目の問題です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。なお、解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、H B の鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しきずを残さないでください。また、折りまげたり、汚したりしないでください。記述解答用紙の下敷きにマーク解答用紙を使用することは絶対にさけてください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
6. マーク解答用紙の受験番号および受験番号のマーク記入は、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。

I つぎの文章（A～C）は、紙の歴史について述べたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。なお、漢字は正確に書くこと。（32点）

A 紙が世界の文化にとって重大な役割を果たしたことは、もはや言うまでもないであろう。紙は最初に中国で発明され、イスラーム圏に伝わって改良され、さらにヨーロッパに伝播して大いに発達した。

古代の中国では、竹や木を用いて記録を残した。先秦時代にはあらゆる書籍が竹片を綴じた「策」で作られていたため、費用も容積も大変な負担であった。

後漢の（1）時代の105年、宦官であった（2）が製紙法を改良・完成したとされている。（2）と同時代に生きていたとされる許慎の編纂した字典^(a)には、「紙絮一箔也」という記述がみえるが、これは紙とは「絹糸や真綿のくずを洗い、それをすだれでこしたもの」と解釈でき、当時の製紙技法の一端をうかがうことができる。当時は絹なども使われていたが、より安価な綿によるものが広くいきわたるようになった。^(b)のちの歴史書にも、「(略)（2）は考えて、樹皮や麻、麻織物のぼろ、魚網を用いて紙を作った。^(c)中略）皇帝はその能力を高く評価し、皆が（2）の紙を使用した」とされている。

B 中国で改善された製紙法がイスラーム圏に伝わったのは、唐の（3）時代である。当時、安西の節度使として（3）に仕えていた（4）は、現在のウズベキスタンにあった石国に侵攻した。そこで石国は、イスラーム帝国に支援を要請した。

その当時のイスラーム帝国は、アッバース朝が支配していた。その前年にウマイヤ朝を滅ぼしていたアブー=ムスリムは、周辺諸国と連合して唐の勢いを殺ごうとした。両者は（5）で衝突し、アッバース朝が（4）の軍を壊滅状態に追い込んだ。イスラーム帝国は戦場で得た捕虜を奴隸としていたが、（4）の兵のなかに紙漉き職人がいたため、彼らを用いて（6）に製紙所を開設した。これがイスラーム帝国における製紙の起源とされている。

アッバース朝第（7）代のカリフであったハールーン=アッラシードの統治^(d)下ではじめて首都（8）に製紙工場が建てられ、それ以降、イスラーム勢力下^(e)

におかれた地域にもつぎつぎと建設された。それに伴って、それまで使用されていたパピルスや羊皮紙などはすたれていった。

C ヨーロッパ諸国でも、12世紀ごろまでは西アジアと同様にパピルスや羊皮紙が使用されていたが、イスラーム圏で製紙業がさかんになるにつれて、その技術がヨーロッパにも伝わった。それまでは製紙技術の面で劣っていたヨーロッパ諸国ではあったが、15世紀におけるグーテンベルクの活版印刷の改良は、その後のヨーロッパ、さらには全世界をも大きく変えることとなった。
(f) (g)

ヨーロッパでは、識字率の向上に加えて印刷技術が発達したことによって、国民が短期間のうちに情報を共有できるようになった。17世紀における新聞（日刊紙）の誕生ともいって、たとえばフランスでは上流婦人などが主催する社交場であった（9）が現れるなど、市民の情報交換の場も発達を遂げていった。

こうした情報の共有によって国民に一定の帰属感が生まれ、国民の間に近代的なナショナリズムが誕生した。こういったナショナリズムによって再編成された世界は、国民国家による戦争の体制でもあった。新聞を中心とするメディアは、各国で戦争の勃発に影響を及ぼすことになる。

設問1 空欄（1～9）に入るもっとも適切な語句を答えなさい。なお、（2・3）には人名が入る。（1・4・7・9）については、以下の語群より1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- | | | | |
|-------|-------|-----------|-------|
| (1) | ① 文帝 | ② 和帝 | ③ 武帝 |
| | ④ 孝文帝 | ⑤ 光武帝 | |
| (4) | ① 司馬炎 | ② 王建 | ③ 馬遠 |
| | ④ 寇謙之 | ⑤ 高仙芝 | |
| (7) | ① 3 | ② 4 | ③ 5 |
| | ④ 6 | ⑤ 7 | |
| (9) | ① コホン | ② コーヒーハウス | ③ サロン |
| | ④ 居酒屋 | ⑤ カフェ | |

設問 2 下線部(a)について。これは中国最古の字典（字書）であるといわれている。
その名称を答えなさい。

設問 3 下線部(b)について。この歴史書は南朝宋の范曄が編纂したものであるが、
この歴史書は何というか。その名称を答えなさい。

設問 4 下線部(c)について。製紙法の発達によって、儒教をはじめとするテキスト
の編纂も進んだ。そのなかで、後に科挙試験の正統なテキストのひとつと
なった『五經正義』を編纂した唐代の儒学者は誰か。その名前を答えなさい。

設問 5 下線部(d)について。16世紀ごろまでにカイロで現在の形にまとめられた、
この人物も登場する説話集を何というか。その名称を答えなさい。

設問 6 下線部(e)について。アッバース朝は勢力を拡大したが、同朝が栄えていた
10世紀ごろのイスラーム世界に存在していた王朝はどれか。1つ選んで
マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① ムラーピト朝
- ② 後ウマイヤ朝
- ③ アイユーブ朝
- ④ ムワッヒド朝
- ⑤ ホラズム朝

設問 7 下線部(f)について。この人物と同じルネサンス期に生きていた人物はどれ
か。1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① ドナテルロ
- ② ドーミエ
- ③ ヴォルテール
- ④ テュルゴー
- ⑤ トマス=ペイン

設問8 下線部(g)について。これはルネサンスの「三大発明」といわれているが、この「三大発明」のうち、残りの2つは何か。その名称を答えなさい。

II つぎの文章（A～D）は、ハプスブルク家について述べたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。（34点）

A （ 1 ）朝第2代の王オットー1世は、イタリアに遠征して教皇を援助し、962年に教皇から帝冠を授けられて神聖ローマ帝国の初代皇帝となった。その後、神聖ローマ帝国南東の境界地帯は、辺境伯バーベンベルク家の統治のもとでオーストリアとして形成され、12世紀には大公領となる。13世紀半ば、バーベンベルク家の男系が断絶するとオーストリアをめぐる周辺勢力の争いが始まり、神聖ローマ帝国もまた（ 2 ）朝が絶えると事実上皇帝不在の大空位時代を迎えていた。この状況に終止符を打ったのがハプスブルク家であった。ハプスブルク家から初めてドイツ王に選出されたルドルフ1世は、オーストリアを支配したボヘミア王を破るとともに、神聖ローマ帝国の再建をおこない、同家発展の基盤を築いた。1356年にカール4世が（ 3 ）を出して皇帝選挙制を定めた後も混乱は続いたが、15世紀以降、ハプスブルク家によって帝位が世襲されるようになった。

B ハプスブルク家は婚姻政策により支配地域を拡大していった。神聖ローマ皇帝マクシミリアン1世は、息子フィリップをスペイン王女と結婚させ、この二人の間に生まれた孫カールは、1516年スペイン王カルロス1世となった。^(a)カルロス1世は1519年にはフランス王との選挙戦に勝ち、神聖ローマ皇帝にもなる。彼の退位後、ハプスブルク家はスペインとオーストリアの両家に分かれた。父カルロス1世からスペイン王を継いだ（ 4 ）は、ポルトガル併合などによりスペイン絶対王政の最盛期を築いたが、無敵艦隊がイギリスに敗れた後、スペインの国力はしだいに衰えていった。一方、オーストリア=ハプスブルク家は、1555年の（ 5 ）によってルター派が公認された後も、反宗教改革を推進していた。その結果、ドイツを中心とした宗教対立が尖鋭化し、1618年には三十年戦争が始まる。この戦争の講和条約として（ 6 ）条約が結ばれると、神聖ローマ帝国は有名無実化した。

C 1740年にマリア=テレジアの即位が原因でオーストリア継承戦争が起き、オーストリアはプロイセンに地下資源豊かなシェレジエンを奪われる。シェレジエンの奪

回を目指すオーストリアは、長年敵対するフランスと同盟し、1756年に七年戦争が起こるが、オーストリアはここでも敗れた。マリア=テレジアの没後、その子（ 7 ）は、啓蒙専制君主としてオーストリアの近代化を推進した。有名無実となっていた神聖ローマ帝国は、1806年、ナポレオンによって（ 8 ）が形成されると、神聖ローマ皇帝（ 9 ）が帝位を辞したことにより完全に消滅した。

D 1814年、ナポレオン没落後の秩序形成を協議すべくウィーン会議が開催された。翌年には、正統主義を原則とするウィーン議定書が調印され、国際的な反動体制である（c）ウィーン体制が成立し、オーストリアを盟主とする（ 10 ）が成立する。1848年に（d）ウィーンで三月革命が起こると、ウィーン体制は崩壊した。（ 10 ）内ではプロイセンとオーストリアとの対立が深まり、1866年、オーストリアがプロイセンとの戦争に敗れると、翌67年、プロイセンを盟主とする（ 11 ）が成立了。一方、ドイツ統一から排除されたオーストリアはハンガリーに王国の建設を認め、オーストリア=ハンガリー帝国が成立した。1914年、サライエヴォでオーストリア皇位継承者（ 12 ）とその妃が暗殺された事件を契機に、第一次世界大戦が勃発する。この大戦でオーストリア=ハンガリー帝国は敗れ、1918年に帝国は解体され、それとともにハプスブルク家のオーストリア支配も終焉した。

設問1 空欄（1～12）に入るもっとも適切な語句を答えなさい。

設問2 下線部(a)について。この人物がおこなったこととして、適切でないものは

どれか。1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① イタリア戦争でフランス王フランソワ1世と争った。
- ② ルターをウォルムス帝国議会に呼び出した。
- ③ シュマルカルデン同盟と争った。
- ④ オスマン帝国のスレイマン1世と対立した。
- ⑤ 女子の家督相続を認める法改正をおこなった。

設問3 下線部(b)について。この転換は何と呼ばれているか。その名称を答えなさい。

設問4 下線部(c)について。正統主義とはどのような考え方か。18字以上22字以内で説明しなさい。

設問5 下線部(d)について。この革命で失脚し、イギリスへ亡命したオーストリアの政治家は誰か。その名前を答えなさい。

III つぎの文章（A・B）は、現代国際紛争の舞台となった地域の歴史について述べたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。（34点）

A アメリカ合衆国にとって、中米及びカリブ海地域は「裏庭」であるが、反米勢力が発生しやすい厄介な場所でもある。中西部というフロンティアが存在した1880年代まで孤立主義をとっていた合衆国は、1889年にパン=アメリカ会議を主催して国外に進出する政策に転じた。マッキンリー大統領は1898年にスペインに戦争をしかけ、プエルトリコを獲得した。続く（1）大統領も1903年パナマをコロンビアから分離独立させると同時に運河地帯を租借した。彼は在任中にキューバ・ハイティ・ドミニカ・ニカラグアも保護国とし（2）外交と称された。なお、日露戦争後に「門戸開放宣言」を発して中国市場への参入をはかった国務長官（3）も（1）に仕えた人物である。

20世紀に入ると、これら諸国ではアメリカ資本の支配が強くなっていたが、モ^(b)ノカルチャー経済を強制されていたため、1920年代末の世界恐慌の影響を強く受けて国内は混乱した。そのため外国石油資本の国有化を推進したメキシコの（4）政権が誕生したり、キューバでは1933年に民族主義政権が誕生するなど、政変が相次いだ。これに対しアメリカは第二次世界大戦を挟み、親米勢力への援助などで干渉しつづけた。

1959年の革命によって（5）独裁政権を倒し、社会主义国建設を宣言したキューバのカストロ政権は急速にソ連に接近した。キューバにソ連がミサイル基地を建設中であることを1962年に発表したケネディ大統領は海上から封鎖をおこない、核戦争へとつながりかねない一触即発の危機を迎えた。

B 厳しい山岳地帯を抱えるアフガニスタンでは隣国の干渉を受けながら、部族連合を形成した人々が遊牧・農耕生活を営んでいた。しかし18世紀には逆にイランのサファヴィー朝の弱体化につきこみ、一部のアフガン人が同朝の首都だった（ア）を攻略した。1747年にはアフマド=シャーを指導者に選出して（6）朝をおこし、ここにアフガニスタンの独立が達成された。その後、アフガニスタンはインドから侵攻してきたイギリス勢力を2度にわたって撃退し（第1次・第2次

アフガン戦争)，イギリスはアフガニスタンの直接支配を諦めた。イギリスは外交によって1880年、いったんアフガニスタンを保護国化したとはいえ、第3次アフガン戦争によって1919年には再度独立を承認せざるを得なくなる。一方、北に国境を接する中央アジアでは、ロシアが19世紀以降に南下政策をとったが、アフガニスタンはロシア（ソ連）との微妙なバランスを維持し、国内のナショナリズムを喚起して独立国の地位を保った。1979年、^(c)ソ連はアフガニスタンに軍事介入し、基盤が揺らいでいた親ソ政権を援護しようとしたが、イギリスやアメリカ合衆国の反発を招き、1980年のモスクワ・オリンピックへの参加を西側諸国がボイコットする事態となった。

サファヴィー朝滅亡後のイランにおいては、1796年から（7）朝がおこつたが、19世紀前半のロシアとの戦争に敗れて^(d)アルメニアなどの領土を割譲した。1870年代には財政破綻のため道路建設・銀行開設などの利権をイギリス人やロシア人に譲渡するようになる。1891年にはタバコ販売の利権も譲渡されようとしたが、これに対して、（8）派のウラマーを中心にタバコ=ボイコット運動が組織された。1921年にレザーエハーンがクーデターで政権を握り、イギリスから独立を回復した。彼は（9）朝の創始者となり、国名もイランに改称した。第二次世界大戦中も独立を維持したイランは、石油資源を自国で管理して石油輸出国機構（OPEC）の有力メンバーとなり、いわゆる南側世界の中で発言力を強めた。しかし国王の近代化政策に反発した（8）派が革命を起こして1979年に（10）を指導者とするイラン=イスラーム共和国が誕生した。

この革命の波及を恐れてイランに侵攻し、足かけ9年に及ぶイラン=イラク戦争を引き起こしたのがイラクの（11）大統領であった。（11）は当初アメリカから援助を受けていたが、1990年にクウェートを武力併合したことで国連決議に基づく制裁の対象となり、アメリカを中心とする多国籍軍とたたかって敗北した（湾岸戦争）。さらに2001年のアメリカ9月11日事件を発端として翌々年に開始されたイラク戦争によって追い詰められ、G.W.ブッシュ大統領が指揮するアメリカ軍によってとらえられたのち、2006年に処刑された。

設問 1 空欄（1～11）に入るもっとも適切な語句を答えなさい。なお、（1・3・4・5・10・11）には人名が入る。

設問 2 空欄（ア）には都市名が入る。その名称を答えなさい。また、この都市に存在し世界遺産となっているイマームモスクを造営した王（シャー）は誰か。その名前を答えなさい。

設問 3 下線部(a)について。この戦争の講和条約はアメリカ大統領の仲介によって1905年に結ばれた。その条約の名称を答えなさい。

設問 4 下線部(b)について。この時期、モノカルチャー経済の典型となっていた西インド諸島とインドにおいて、主要な产品となっていたものは何か。正しいものを以下からそれぞれ1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① サトウキビ
- ② バナナ
- ③ 綿花
- ④ コーヒー
- ⑤ 硝石
- ⑥ ゴム
- ⑦ 藍

設問 5 下線部(c)について。この軍事介入をとりやめ、アフガニスタンから撤兵することを決断したソ連共産党の書記長は誰か。その名前を答えなさい。

設問 6 下線部(d)について。この割譲を取り決めた条約を何というか。その名称を答えなさい。